

「23日に校外「青空市」

・・・作業学習で製品220点・・・



作業製品販売「青空市」をPRする生徒たち
 ー 東部特別支援学校伊豆松崎分校

23日に校外「青空市」

県立東部特別支援学校伊豆松崎分校(村本幸雄校長)は23日午前10時半から、松崎の俳句交流館を会場に校外「青空市」を開く。1、3年生が学校の作業学習(農園芸、木工、陶芸)で製作した一般向けの約220点を、求めやすい300円までの特別価格で販売する。

農園芸班はサニーレタス、キャベツ、ブロッコリー、白菜を全て100円で売り出す。

支校 特別価格で販売 作業学習で製作220点

木工班は木製のティッシュボックスや鍋敷き、マグネット式「びたまぐ」のほか「富士山型箸置き」を、陶芸さんに喜んで使ってもらえるよう、心を込め

木製は木製のティッシュボックスや鍋敷き、マグネット式「びたまぐ」のほか「富士山型箸置き」を、陶芸さんに喜んで使ってもらえるよう、心を込め

野菜や鍋敷き、小鉢…

一般向け 特別価格で販売

皿やボウル、小鉢など作ったので、ぜひ私のほか、愛らしい見たたちの製品を手にとつ目の柄を取り入れた丸てほしい」とPRして皿や角皿を販売する。

生徒たちはより多く 問い合わせは同校の人たちに来場しても (電05588)(43)らえるよう、特製ポス 2737<>へ。

ターやチラシも作り、各戸に配布。接客についても仲間と学んだ。

当日は午後1時半まで。